

行動経済学会 会員各位

第4回学生論文コンテスト「2次審査会」のお知らせ

行動経済学会
学会賞委員会委員長

時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃より当学会の活動にご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、2月上旬に応募を締め切りました第4回学生論文コンテストですが、9名（学部生8名、大学院生1名）からの応募がございました。審査委員による1次審査の結果、6名（学部生5名、大学院生1名）が2次審査会に進むことになりました。

つきましては、下記の要領で2次審査会を開催致します。審査会では1次審査通過者による論文内容のプレゼンテーションの後、質疑応答を行います。また、聴衆の投票により優秀なプレゼンテーションに対して聴衆賞を授与します。発表者の励みになりますので、会員の皆様におかれましては、ぜひともご参加いただきますようよろしくお願い申し上げます。なお、2次審査会の視聴は学会員に限らせていただきます。

記

2次審査会：2021年2月27日（土）

時 間： 13：00～15：10（プログラムは別紙をご参照ください。）

会 場： オンライン会議システム（Zoom）上

※URLは会員専用ページ内でご案内します。

以上

行動経済学会 第4回学生論文コンテスト 2次審査会

日時: 2021年2月27日(土) 13:00~15:10
 場所: Zoom(URLは会員専用ページでご案内します)

時間	内容
12:30	発表者集合
12:55	参加者入室開始
発表: 13:00~13:10 質疑応答: 13:10~13:20	学部生部門 玉木 里英(立命館大学 経済学部) 共著者: 原田 聖理(立命館大学 経済学部) ナッジによって電力プロシューマーに省エネ行動を促すことは可能か? - 経済実験を用いた検証
発表: 13:20~13:30 質疑応答: 13:30~13:40	学部生部門 宮崎 聖人(広島大学 理学部) データから物理法則を発見する人工知能: AI-Feynmanの成果と課題, 及び行動科学への応用
発表: 13:40~13:50 質疑応答: 13:50~14:00	学部生部門 大石 茉奈(立命館大学 経済学部) 共著者: MA Youran(立命館大学 経済学部) The effect of extending the time limit for auctions with a buy price
発表: 14:00~14:10 質疑応答: 14:10~14:20	学部生部門 西野 洋平(横浜市立大学 国際総合科学部) 日本における消費格差の検証
発表: 14:20~14:30 質疑応答: 14:30~14:40	学部生部門 高橋 茉優(東京大学 文学部) 経済格差の大小は再分配意思決定に影響するか
発表: 14:40~14:50 質疑応答: 14:50~15:00	修士課程学生部門 水野 景子(関西学院大学 社会学研究科) モデルに基づく社会的価値志向性の測定および公共財ゲームの貢献額の予測
15:00~15:10	聴衆賞投票・閉会の挨拶

発表へのコメントについて

発表へのコメントはQ&A機能を用いて実施します。頂いたコメントはすべて発表者が確認します。
 時間の都合上、コメントへの返答は出来ない可能性があります。ご了承ください。

聴衆賞について

参加者の皆様からの投票に基づき、「聴衆賞」を授与します。投票は外部アンケートを用います。URLは当日アナウンスします。
 すべての発表が終了した10分後までに各発表を6段階で評価してください。
 聴衆賞は、各論文に対して投票者全員が下した評価の中央値を比較し、それがもっとも高かった論文1本に授与されます。
 中央値が等しい論文があった場合、それらの中で「(中央値より高い投票数 - 中央値より低い投票数) / 中央値の投票数」がもっとも高かった論文1本に授与されます。
 なお、聴衆賞受賞者については、最優秀賞・優秀賞とともに3月1日(月)に学会HP上で発表します。